



JANOME

株主通信

第86期

(2011年4月1日～2012年3月31日)

蛇の目ミシン工業株式会社

証券コード：6445





代表取締役社長 眞壁 八 郎

目 次

- P1 株主のみなさまへ
- P2 連結決算ハイライト
- P3 セグメント別概要
- P5 連結決算財務諸表（要旨）
- P7 ソーイングの普及を目指して
- P8 トピックス
- P13 ジャノメソーイング教室
- P14 会社概要 他

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第86期（2011年4月1日から2012年3月31日まで）の事業の概況についてご報告申し上げます。

当期における世界経済は、新興国に牽引されて緩やかな回復傾向にあったものの、欧州を中心とした金融危機の縮小は見込めず、減速した状態から脱するまでには至りませんでした。

わが国経済においては、東日本大震災後、各企業や自治体等の懸命な努力により復興のスピードが早まるなど、景気は持ち直しの兆しもみられました。しかしながら、歴史的な円高水準、電力供給規制等の影響による生産活動の低下、またデフレや不安定な雇用情勢への懸念が払拭されないことなどから、厳しい経営環境が続きました。

こうした中、当社グループにおきましては、新興国市場におけるミシン販売やアジア市場における産業機器販売に注力した結果、円高や生産拠点の現地通貨高による原価率上昇等の影響を受けたものの、業績は順調に推移いたしました。

家庭用ミシン販売におきましては、海外向けフラッグシップモデルの発売や、新興国市場を中心に積極的な営業活動を行った結果、販売台数は前期に比べ14万台増加し、190万台となりました。

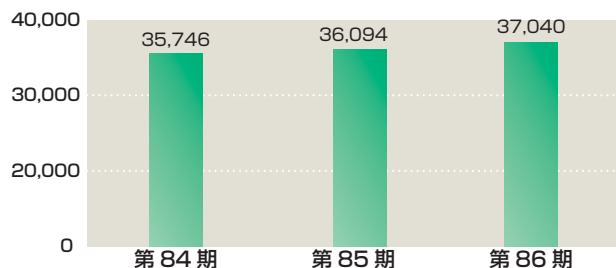
産業機器事業におきましては、中国や韓国等のアジア市場を中心に卓上ロボット販売が好調に推移いたしました。

この結果、**当社グループの総売上高は37,040百万円（前期比945百万円増）、営業利益は2,331百万円（前期比215百万円増）、経常利益は2,078百万円（前期比485百万円増）**となりました。**当期純利益につきましては、事業再編及び退職給付制度改定に係る特別損失ならびに法人税率引き下げによる繰延税金資産の取崩し分を法人税等調整額に計上したことにより、184百万円（前期比615百万円減）**となりました。

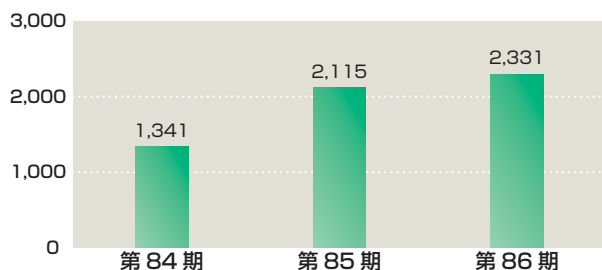
なお、当期の配当金につきましては、利益配分のための内部留保の蓄積ができておらず、株主のみなさまには誠に申し訳ございませんが、無配とさせていただきます。

当社グループといたしましては、収益力の高いグローバル企業を目指し、全社一丸となって努力してまいりますので、株主のみなさまにおかれましては変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

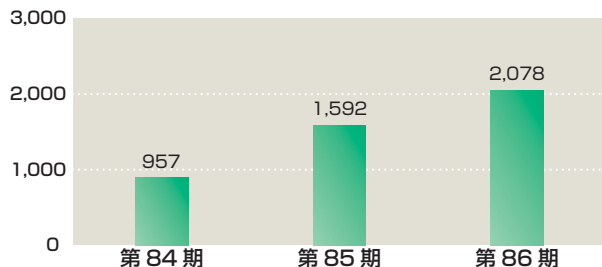
●売上高 (単位: 百万円)



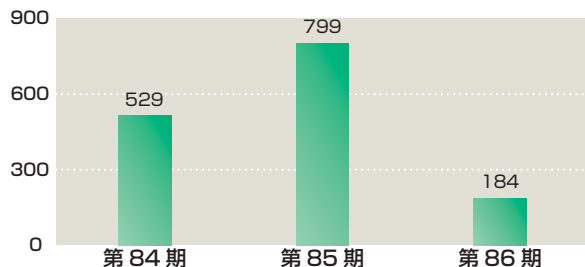
●営業利益 (単位: 百万円)



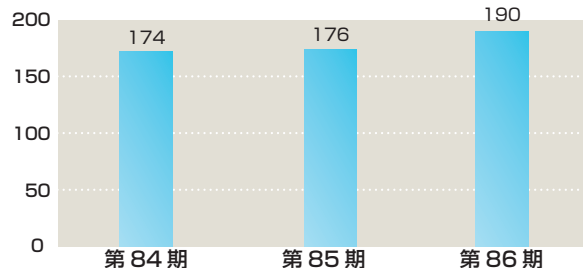
●経常利益 (単位: 百万円)



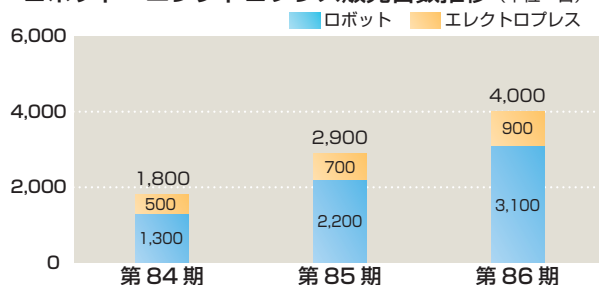
●当期純利益 (単位: 百万円)



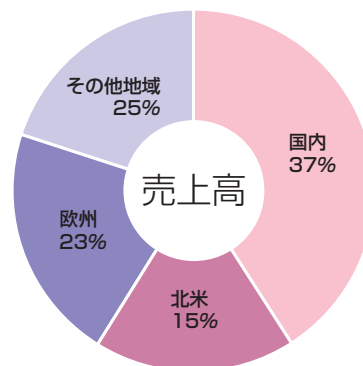
●ミシン販売台数推移 (単位: 万台)



●ロボット・エレクトロプレス販売台数推移 (単位: 台)



●地域別セグメント



※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。

ホームページ <http://www.janome.co.jp>

家庭用機器事業

海外ミシン市場におきましては、東日本大震災の影響等による部品供給の遅れや、タイの大洪水、欧州を中心とした金融危機及び歴史的な円高など、厳しい市場環境となりました。このような中、海外向けフラッグシップモデル「HORIZON メモリークラフト 12000」の発売をはじめとした代理店向けの販売強化を行い、需要喚起に努めました。また、ロシア、インド及び統括事務所を開設した南米地域等の新興国市場を中心とした積極的な販売促進策を実施した結果、海外のミシン販売台数は168万台（前期比12万台増）となりました。また、**海外売上高**につきましては、為替レートが円高に推移したにもかかわらず**21,600百万円（前期比651百万円増）**となりました。

国内ミシン市場におきましては、ミシン需要が伸び悩む中、それぞれの販売形態に対応した新製品を積極的に市場投入した結果、国内のミシン販売台数は22万台（前期比2万台増）と順調に増加したものの、消費者の低価格志向の影響を受け、**国内売上高は6,602百万円（前期比96百万円増）**にとどまりました。

24時間風呂・整水器販売につきましては、**売上高は1,418百万円（前期比109百万円減）**となりました。

以上の結果、**家庭用機器事業の売上高は29,620百万円（前期比638百万円増）、営業利益は1,794百万円（前期比118百万円増）**となりました。

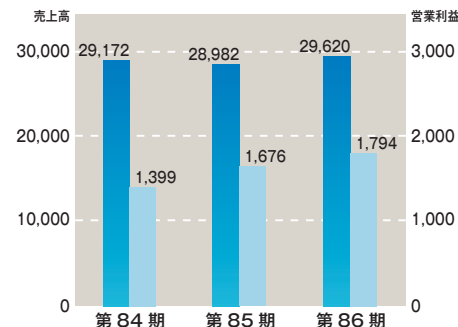
事業概要

ミシン・24時間風呂等の家庭用機器の製造・販売



売上高・営業利益

(単位:百万円)



◆売上構成比

家庭用機器事業 80%

産業機器
事業
12%

その他
事業
8%

産業機器事業

産業機器事業におきましては、国内市場及び上海に販売・サービス拠点を設けた中国や東南アジアの新興国市場に重点をおき、携帯電話等の情報端末機器や自動車部品などの製造関連企業を中心に積極的な販売活動を展開いたしました。

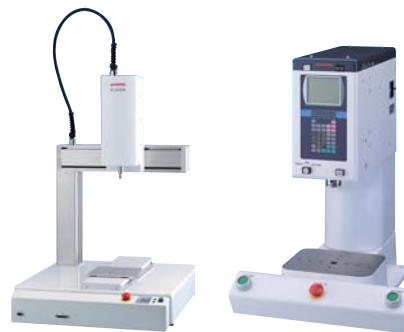
卓上ロボット・エレクトロプレス事業では、新規市場開拓のため、廉価版卓上ロボット「JR-Vシリーズ」の投入や、小型サーボプレス「JP-Sシリーズ」のラインアップを拡大するとともに、高機能機種種の販売にも注力したことにより、販売台数は約4千台（前期比約1千台増）と大幅に増加いたしました。

ダイカスト鋳造関連事業は、東日本大震災後の自動車関連業界における生産調整や電力供給規制等により、国内企業の実業活動が低調であったことなどの影響を受け、受注は伸び悩みました。

その結果、**産業機器事業の売上高は4,562百万円（前期比336百万円増）、営業利益は544百万円（前期比99百万円増）**となりました。

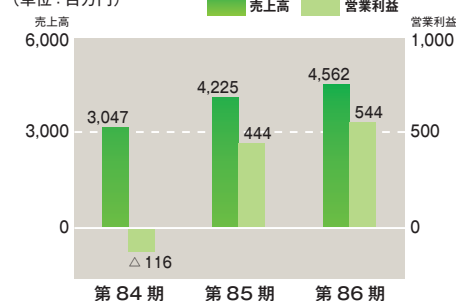
事業概要

卓上ロボット・エレクトロプレス・ダイカスト鋳造品等の産業機器の製造・販売



売上高・営業利益

(単位：百万円)



その他事業

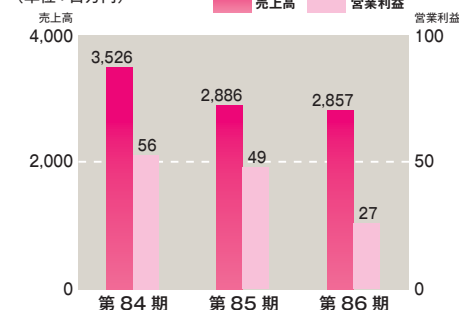
ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービスなどに、不動産賃貸収入を加えた**その他事業の売上高は2,857百万円（前期比28百万円減）**となり、**営業利益は27百万円（前期比21百万円減）**となりました。

事業概要

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービス、不動産賃貸 他

売上高・営業利益

(単位：百万円)



連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	2012年3月31日	2011年3月31日
資産の部		
流動資産	20,568	19,385
固定資産	29,099	29,704
① 資産合計	49,668	49,090
負債の部		
流動負債	17,830	16,937
固定負債	16,982	18,036
② 負債合計	34,812	34,973
純資産の部		
株主資本	9,901	9,697
その他の包括利益累計額	4,446	3,905
少数株主持分	507	514
③ 純資産合計	14,855	14,116
負債純資産合計	49,668	49,090

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	自2011年4月 1日 至2012年3月31日	自2010年4月 1日 至2011年3月31日
売上高	37,040	36,094
売上原価	21,467	20,685
売上総利益	15,573	15,409
販売費及び一般管理費	13,242	13,293
営業利益	2,331	2,115
営業外収益	255	229
営業外費用	508	752
経常利益	2,078	1,592
特別利益	34	176
特別損失	1,085	398
税金等調整前当期純利益	1,027	1,371
法人税等	817	596
少数株主利益	26	△24
当期純利益	184	799

POINT

①資産の部

流動資産は受取手形及び売掛金、たな卸資産の増加等により、前期に比べ 1,183 百万円増加いたしました。

固定資産は建物の減価償却による減少等により、前期に比べ 605 百万円減少いたしました。

②負債の部

流動負債は支払手形及び買掛金の増加等により、前期に比べ 893 百万円増加いたしました。

固定負債は有利子負債の削減に努めたこと等により、前期に比べ 1,054 百万円減少いたしました。

③純資産の部

税率変更による土地再評価差額金の増加等により、純資産合計では前期に比べ 739 百万円の増加となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位：百万円)

区 分	当 期
	自2011年4月 1日 至2012年3月31日
①▶ 営業活動によるキャッシュ・フロー	820
②▶ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△847
③▶ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△868
現金及び現金同等物の当期末残高	5,885

POINT

①営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益の計上、たな卸資産の増加等による資金の増減により、820百万円の資金の増加となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

新機種に係る金型等の有形固定資産取得による支出 485 百万円、ソフトウェア等の無形固定資産取得による支出 371 百万円などにより、847 百万円の資金の減少となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の返済等により、868 百万円の資金の減少となりました。

連結株主資本等変動計算書 (2011年4月1日から2012年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					そ の 他 の 包括利益累計額	少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	11,372	823	△2,174	△325	9,697	3,905	514	14,116
連結会計年度中の変動額								
当期純利益			184		184			184
自己株式の取得				△0	△0			△0
自己株式の処分			△0	0	0			0
土地再評価差額金取崩			19		19			19
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額 (純額)						541	△6	534
連結会計年度中の変動額合計	—	—	204	0	204	541	△6	739
当期末残高	11,372	823	△1,969	△325	9,901	4,446	507	14,855

ソーイングの普及を目指して

Q 1. ソーイングの現状は？

海外においては、北米や欧州などソーイングの文化が大変発達しており、キルトを始めとしたソーイングはとても人気があります。また、近年は新興国においてもミシン需要が急速に拡大しており、ソーイングへの関心が高まっていると感じています。

一方、国内においては、かつてミシンは家庭における唯一の生産機械といわれ、どの家にも1台ミシンが置いてあり、着る物を作ったり繕い物をするため頻繁に使われていました。しかし、既製服が手軽に入手できるようになるとミシン離れが始まり、時代とともに町からは洋裁教室が姿を消し、今ではミシンの使い方を知らない方が増えています。こうした現状に対して、家庭からソーイングの文化が失われつつあると危機感を強めています。

Q 2. 国内でソーイングの普及を目指すにあたり、必要なことは？

かつてソーイングが普及したのは、ものを作ることによって物質的な豊かさを求めていたという時代背景が大きく影響していました。

しかし、ソーイングに手づくりの温かさが求められていることは昔も今も変わりはありません。ソーイングを通して、創造力を具現化させることで心の豊かさを培い、また、作った作品を通して他の人とコミュニケーションを深めていけるような機会を提供することが必要であると考えています。

Q 3. 具体的な取り組みは？

当期は Bobinage（ボビナーージュ）やジャノメキルトギャラリーという新たなソーイング文化を体感できる場所をオープンいたしました。（詳しくはトピックスP. 8～9をご参照ください。）当社としてはミシンを販売するだけではなく、自らがソーイングを普及させ発展させていく活動を推進し、ソーイングを行っている多くの方々に応援することが大切であるとの思いがありました。

「手づくりとはこんなに素晴らしいものなのか」という感動を、より多くの方々に感じていただくために、気軽に立ち寄れる場所を増やしたいと考えています。

Q 4. 今後のソーイングに関する展開は？

ソーイングの文化をより活性化するためには、若い世代を始めミシンをあまり使ったことがない方々にもっと関心を持っていただくことが重要だと考えています。このたびオープンした Bobinage やジャノメキルトギャラリーはそのきっかけとなる一歩になりました。今後もミシンだけでなく、ソーイングが楽しめるように様々な提案を行うことで新たな感動を呼び起こし、日本だけでなく世界に向けて更なるソーイングの普及に努めてまいります。



● Bobinage (ボビナーージュ) がオープンいたしました。

2012年3月4日(ミシンの日)、吉祥寺に「Janome handmade house Bobinage」をオープンいたしました。

Bobinageは「糸を巻く」というフランス語で、「手づくり」をコンセプトとし、「手づくりを始めてみたい」「もっといろいろなものを作りたい」という方を応援するショップです。ソーイングに限らず、多彩な「手づくり」をお客様にご提案し、実践していただける場所です。

来店されたお客様がすぐに手づくりを楽しんでいただける「クリエイトルーム」では、当社の最新ミシンをお使いいただけますので、ミシンをお持ちでない方も気軽に手づくりが楽しめます。

毎週さまざまなワークショップが行われるほか、3階教室スペースでは、著名な講師による教室を開講しており、ミシンを楽しみながらテクニックも習得できます。また、教室開講時以外はスペースの貸切使用もできます。

この新たなコンセプトが評判となり、TBS「王様のブランチ」や日本経済新聞等の各種メディアに取り上げられるなど、話題のスポットとなっています。

ボビナーージュ

Bobinage

営業時間：10:00~19:00
(定休日：月曜日)

所在地：東京都武蔵野市吉祥寺本町1-11-23
(1階：店舗・クリエイトルーム 3階：教室スペース)

電話・FAX：0422-21-6290

URL：<http://www5.janome.co.jp/bobinage/>



● ジャノメキルトギャラリーがオープンいたしました

2012年2月、蛇の目赤羽ビル内に「ジャノメキルトギャラリー」をオープンいたしました。

国内ではキルトへの関心が高まっており、2012年1月に東京ドームで開催された「東京国際キルトフェスティバル～布と針の祭典2012～」でも当社ブースに多くの方が来場されました。

このようなミシンキルト人気の高まりに応えるべく、キルトギャラリーでは著名なキルト作家の方々の作品を常設展示するなど、作品を通じてキルトの魅力を発信しています。「ジャノメキルトギャラリー」開設を機に、ミシンキルトの更なる普及を図ってまいります。

展示団体名 ()内は作家名
 ニューゼファーズ (栄美子戸田ローブ先生 他)
 “ (三沢則子先生 他)
 スタジオJUN (菅原順子先生 他)
 T Q 8 (野沢典子先生 他)

所在地 東京都北区赤羽2-4-14
 蛇の目赤羽ビル2・3・4階
 公開時間 平日10:00~16:00
 (土・日・祝祭日を除く)
 連絡先 株式会社サン・プランニング
 ・受付 (同ビル6階)
 電話 03-3903-2960



魅力的な製品ラインアップを展開

●多彩な刺しゅう機能を搭載した海外向けフラッグシップモデル HORIZON メモリークラフト12000

2011年10月、「HORIZON メモリークラフト12000」を海外向けに発売いたしました。北米やヨーロッパで人気を博し、着実に台数を伸ばしています。海外で要望の多い多彩な刺しゅう機能からキルト作品作りまで、さまざまなシーンに対応できる充実した機能を備えています。



●メモリークラフト4900新発売

2012年2月、「メモリークラフト4900」を発売いたしました。

見やすいバックライト付液晶を採用し、よく使う実用縫いのステッチは直接ボタンにタッチするだけで簡単に選ぶことができます。また、文字縫い機能や、送り歯の水平送り、プログラム自動糸切り、6段階押さえ圧調節など便利な機能が充実しています。

(取扱店：国内直営支店)



●JR-Vシリーズ新発売

2011年12月、好評発売中の多機能型卓上ロボット「JR2000N シリーズ」「CAST シリーズ」に加え、新たに「塗布仕様」機能を強化した、使い勝手の良い卓上ロボットを発売いたしました。中国をはじめとしたアジア及びその他の新興国において急拡大している単機能低価格帯市場へ対応できる機種 of 要望に応えた仕様となっています。

高いコストパフォーマンスをセールスポイントとして、さらなる販売数量の拡大を図ってまいります。



●八王子市のみなさんが当社を見学されました

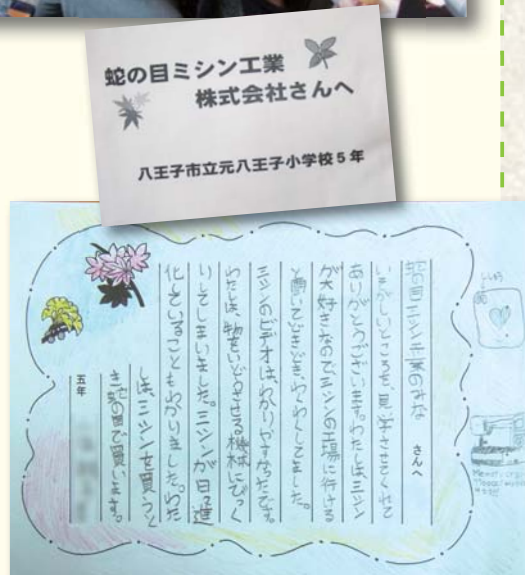
2011年10月6日(木)、八王子市役所主催の市民を対象とした企業見学会が行われ、当社を見学されました。東京工場では、ミシン、24時間風呂、産業機器ロボットの組み立て工程を見学されました。今回の見学者は全員女性であったため、ミシンへの関心が強く、初めて見るミシンの組み立て作業に興味深く見入っていました。見学会終了後、「とても楽しかった。」と多くの方から好評をいただきました。



また、11月7日(月)には八王子市立元八王子小学校の5年生のみなさんが、社会科学習の一環として当社の見学に訪れました。

生徒のみなさんは、説明を真剣に聞きながら熱心にメモを取っていました。卓上ロボットが動いた場面では、その精細な動きに歓声や驚きの声があがりました。

後日、生徒のみなさんから素敵なメッセージが届き、お礼の言葉に加え、「ミシンの部品の多さや、小さい部品を人の手で付けていることにびっくりした。」「ミシンが日々進化していることが分かった。」「ミシンを買う時蛇の目ミシンを買います。」などたくさんの感想が寄せられました。



● 想いをのせたキルトを被災地へ

東日本大震災の被災者を応援するために集まったカナダのキルト愛好家を中心としたグループ「Quilts For Japan」が、1,600枚を超えるキルトなどを東北の被災地へ届けました。



これはカナダ在住のキルター（ベブ・ローガンさん）の呼びかけにより、北米全土を中心としたさまざまな場所から寄付されて集まったものです。キルター以外にも多くの団体・企業がこの活動に参加し、当社グループでは、ジャノメカナダ、ジャノメアメリカがニュースレター及びウェブサイトなどで活動を知らせたほか、発送するまでの活動支援を行いました。

支援者の想いが縫いこまれたキルトは、被災地のみなさんに喜んで受け取っていただきました。

● 「グリーン調達ガイドライン」説明会を開催いたしました

2011年11月8日（火）、11月22日（火）の2日間、当社取引先を対象とした「グリーン調達ガイドライン」説明会を開催いたしました。この説明会は、当社の環境保全への取り組みを取引先に理解してもらい、当社で定める「グリーン調達ガイドライン」に沿って部品などを納入して頂くことを目的として行われ、2日間で合計220社の取引先にご参加いただきました。

参加されたみなさんは、休憩時間や説明会終了後にも意見交換をされるなど、当社の取り組みをご理解いただきました。

当社グループにおいては、『「自然と人が調和した地球環境の保全」が人類共通の最重要課題の1つであることを認識し、企業活動のなかで環境の保全に配慮し、社会の持続的発展に貢献する』という理念のもと、環境活動に取り組んでいます。

リボン de バスケット

製作時間のめやす：1時間

* 材料 * (単位：センチ)

- 土台布(麻)30×30…1枚
- 裏布(柄布)30×30…1枚
- 当て布 30×30…1枚
- キルト綿30×30…1枚
- リボン 0.9幅×120…1本

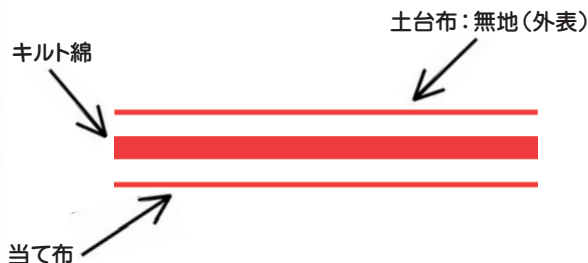


出来上がりサイズ
20×20×4(高さ)

作り方

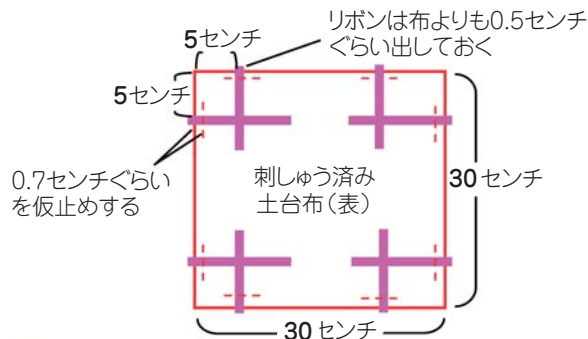
1. 土台布(無地)にミシン刺しゅうをする。

- 土台布(無地)、キルト綿、当て布の順で重ね、刺しゅうする。

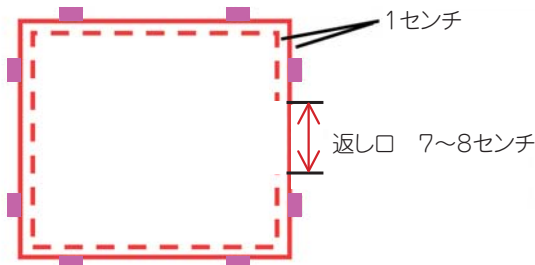


2. 刺しゅう済みの土台布にリボンを仮止める。

- ※リボンは8等分にカットして使用する。

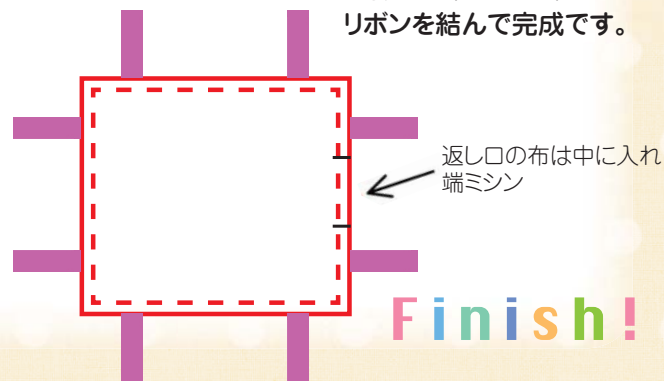


3. 裏布を中表に重ね、返し口を残してまわりを縫う。



4. 返し口から表に返し、端を1周縫う。(端ミシン)

リボンを結んで完成です。



Finish!

当社はピンクリボン運動を応援しています

当社ではピンクリボンモデル商品の売上げの一部を、
財団法人日本対がん協会の「乳がんをなくす ほほえみ基金」に寄付しています。

ほほえみ基金とは、財団法人日本対がん協会が乳がん征圧のために設けた基金です。ほほえみ基金で集められた寄付金は、主にマンモグラフィや検診機器の整備、医師・放射線技師の育成、患者支援などに役立てられます。

また、ジャノメアメリカにおいても「ピンクリボン運動」を応援しており、ジャノメUK（イギリス）では、がんや難病の子供たちへの支援活動に協力するなど、ジャノメグループでは海外での各種社会福祉活動も応援しています。



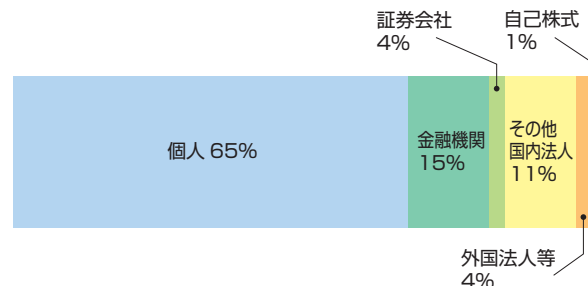
●会社概要 (2012年3月31日現在)

商号	蛇の目シン工業株式会社
英訳名	JANOME SEWING MACHINE CO., LTD.
本社	東京都八王子市狭間町 1463 番地
創業	1921 (大正 10) 年 10 月
設立	1950 (昭和 25) 年 6 月
資本金	113 億 7,300 万円
連結従業員数	3,398 名

●株式の状況 (2012年3月31日現在)

発行可能株式総数	360,000,000 株
発行済株式総数	195,214,448 株
株主数	18,648 名 (前期比 1,143 名減)

株主構成比率 (所有株式数ベース)



●役員 (2012年6月22日現在)

代表取締役社長	眞壁 八郎	常勤監査役	村山 義晴
代表取締役副社長	関 建吾	常勤監査役	天野 修一
専務取締役	佐野 康郎	監査役	中澤 真二
常務取締役	長谷 峰光	監査役	桜井 隆
常務取締役	高梨 真人	監査役	田中 敬三
取締役	大場 道夫		

● 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行って おります。
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により 電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載のURL	http://www.janome.co.jp

株式のお手続き等についてのご注意

1. 住所変更等、弊社株式に関するお手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。
2. 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。

蛇の目ミシン工業株式会社

〒193-0941 東京都八王子市狭間町1463番地 TEL. 042(661)3071

